

安く高品質なシステムをご提案 業務を分析し、作業効率の向上と スムーズな業務運用を図る

「技術と信頼のネットワーク」を合言葉とし、平成2年に創業したアスク(世田谷区用賀、山口裕三社長、03・3709・0918、<http://www.asnet.co.jp>)は、27年におたり、お客様の情報化を支援するパートナーとして数々の業務アプリケーションシステムの構築を行ってきた。

現在、情報化社会の進展につれ、企業の情報システムも高度化、多様化、複雑化が進む中で、平成28年度期における(株)富士通のコアパートナーに認定されるなど、同社は差別化できる技術を持つ専門家集団として、新しい時代の要求に込えている。

最大の特長は、業務パッケージシステムのサポートに特化した事業を行っている点である。企業規模に合わせたラインナップを揃え、業務範囲は経理(会計)・人事給与・貿易管理・販売管理・生産管理・倉庫管理システム(WMS)などの基幹システムを基盤として、各種の専用伝票発行ツール・EOS/EDIシステム・BIツールなど



山口裕三社長

幅広い業務を網羅する。それらを効率よく組み合わせて、より安価にお客様の要望に沿うシステムをご提案したり、お客様の強味を活かすためにシステムのカスタマイズ(修正)やアドオン(追加システムの開発)によって、作業効率のより一層の向上とスムーズな業務運用をお客様と一緒に考えていく。(取扱製品については、同社ホームページを参照)

「当社では、お客様の抱える多くの問題を支援するため、新システムの構想立案から導入後の運用・保守まで、長年の実績とノウハウをもってトータルサポートいたします。さらに、変化する経営環境に対応し、より付加価値の高い情報サービスをご提供し、お客様とともに発展していきたいと考えています」と山口社長は意気込みを語る。



大手企業をはじめ、同社の技術力は高い評価を得ている